



2026年1月23日

第23回「多発性骨髄腫」アンケート結果の報告

2026年1月16日(金)に開催いたしました表題セミナーのアンケート結果をご報告申し上げます。当日は、オンラインで373名の方にご参加いただき、247名の方々からアンケートの回答を頂きました。頂きましたコメントは、数が多いため重複する内容をまとめたり、一部抜粋したりして紹介しています。たくさんのご意見を頂きましたことに感謝申し上げます。

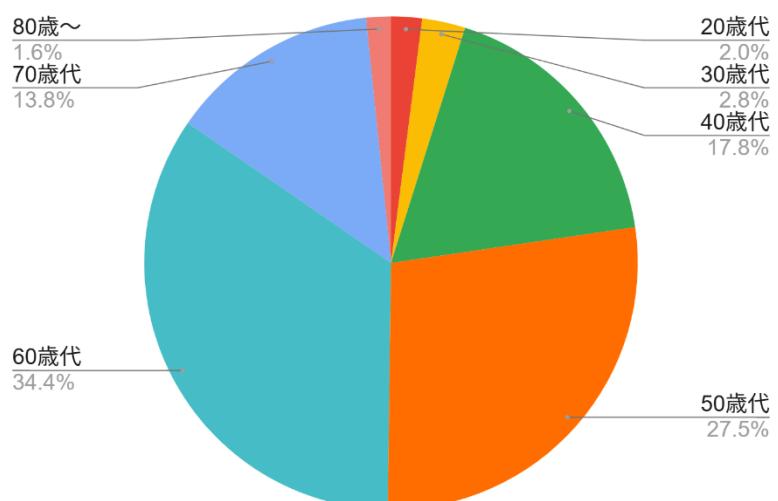
1. お住いの都道府県を教えてください (n=247)

県名	人数	県名	人数	県名	人数	県名	人数
東京都	55	静岡県	5	徳島県	2	山形県	1
神奈川県	34	福島県	4	島根県	2	三重県	1
大阪府	24	群馬県	4	大分県	2	高知県	1
愛知県	15	愛媛県	4	滋賀県	2	香川県	1
千葉県	13	長野県	3	山梨県	2	広島県	1
兵庫県	11	石川県	3	熊本県	2	岩手県	1
京都府	11	岐阜県	3	宮城県	2	沖縄県	1
福岡県	9	茨城県	3	海外	2		
埼玉県	9	奈良県	2	富山県	1		
北海道	8	栃木県	2	新潟県	1		

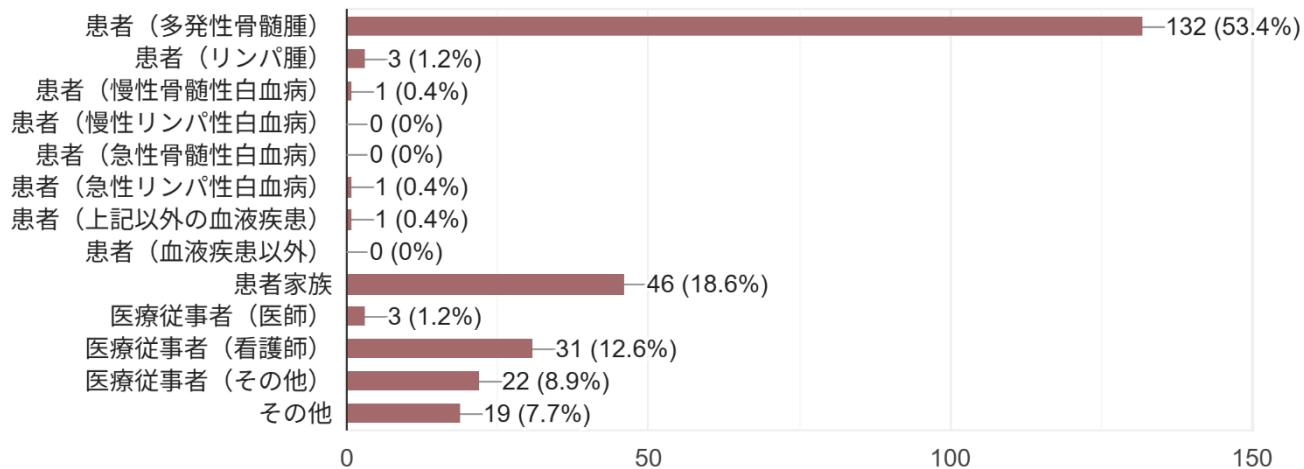
※参加者のいない都道府県は省略しています。※海外:イギリス/バハマ国

2. 年代を教えてください (n=247)

年代	人数
~19歳	0
20歳代	5
30歳代	7
40歳代	44
50歳代	68
60歳代	85
70歳代	34
80歳~	4



3. お立場を教えてください (n=247)

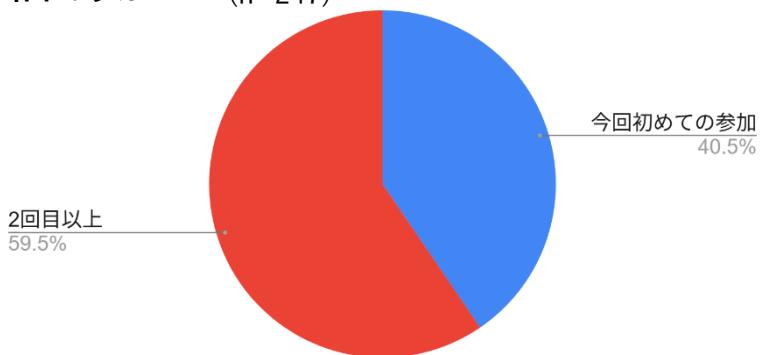


その他詳細：製薬会社員(5)、薬剤師(3)、ソーシャルワーカー(2)、MGUS、CRO、MR、SMO 従業員、遺族、メディカルライター、医療データベースベンダー、会社員(臨床開発職)、看護学校非常勤講師「病理学」、管理栄養士、血液疾患についての知識を得たい一般市民、治験コーディネーター、社会保険労務士、他の癌(前立腺がん)経験者＆友人が血液の癌でなくなった、多発性骨髓腫の疑いで現在検査中

4. 血液がん知つとかナイトへの参加は何回目ですか

(n=247)

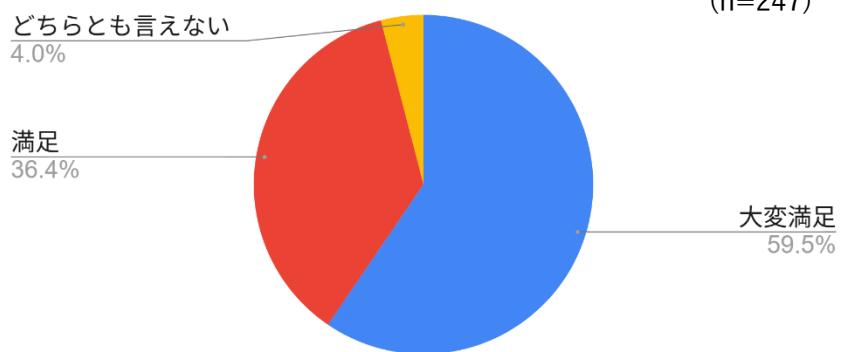
今回初めての参加	100
2回目以上	147



5. 知つとかナイト「多発性骨髓腫」に参加して、最も当てはまるものを選択してください

(n=247)

満足度	人数
大変満足	147
満足	90
どちらとも言えない	10
どちらかといふと不満	0
不満	0



6. 上記で回答した理由を教えてください(抜粋)

【大変満足と回答した理由】

- ・ 2016年から治療、主治医から最初から詳しい説明がないのでとても為になった
- ・ 20年間の治療の歩みと進化、これから期待される最新の治療の選択肢を分かりやすくご説明頂き、理解が深まりました。

- ・ 4月からピアソーターとして活動予定です。まだまだ知識不足です。これからも知つとかナイトを活用させていただきます。ありがとうございました。
- ・ Dara-TEC の治療効果のお話が印象的だったため
- ・ MM の全般的な知識確認に大変参考になった
- ・ Q&A が分かりやすかった。
- ・ あらためて多発性骨髄腫について復習できた。また最新の治療法についても参考になった。
- ・ こうした情報に接する機会があまり無い為
- ・ テクリスタマブなど治療に関する最新情報を知ることができ、大変希望を頂くことができました。そして、長所だけでなく、副作用など短所もバランス良くご説明いただき、理解が深まりました。
- ・ とてもよく理解できました。難しい領域なので、継続して講義を聴講することで理解が深まります。前回からの知識のアップデートもできて、うれしいです。普段はなかなか聞くことのできない患者さん・家族の方からの生の声も聞けて、よかったです。
- ・ 薬の種類が多く治療の知識もないでとても勉強になりました。
- ・ 血液がんは、目に見えての回復がわからないので大変です。それに加えて薬じたいの組み合わせや量のさじ加減が複雑で、とても難しい治療だと思います。
- ・ ネットでの情報しかなく、不安しかなかった
- ・ わかりやすい解説と患者に寄り添った思いやりが感じられました。そして質疑応答でそれぞれの立場からの質問に関する回答が大変参考になりました。
- ・ 患者家族なので直接医師に聞けない知識もたくさん知ることができて、今後に希望を持つことができた。
- ・ 現在 MM の治験に携わっておりますが、改めて基礎から MM 及び治療法について学ぶことができ大変勉強になりました。
- ・ 現時点での様々な治療法について説明していただき、現在の治療法研究の状況がわかった。
- ・ 骨髄腫と治療に対し 理解できていないことが多いのですが わかりやすく 前進できました。
- ・ 今の新しい治療法がわかった また再発時にできることも分かった
- ・ 最新の治療実績を聞くことができ将来に希望が持てた
- ・ 質疑応答では、的確に且つ温かく、痒い所に手が届くお答えでした。
- ・ 最新の薬について知れました。また、維持療法について疑問におもっていた事がわかりました。
- ・ 最新治療を知る機会となり、また主治医の提案いただく治療法の理解度も増えるため大変有意義なセミナーでした。
- ・ 最新情報を得られました。来週から初発治療が始まりますが、自家移植や維持療法の具体的な情報は、励みになりました。
- ・ 事前の質問に答えていただけたため。新しい薬がでてきて長生きや治癒も夢ではないことを知れたため。
- ・ 治療法の位置付けが良く分かった。レナリドミドの二次がんのデータが移植後のみと言うのは知らなかつた。質問で car-T 後後遺症？に悩んでいる人も居ることが分かり今後の知識になった。
- ・ 自家移植後の流れや最新の薬剤について、知ることが出来たため。
- ・ 多発性骨髄腫の治療を始め 3年になりますが、今後の治療に対しての不安がありましたが、今回の講演を視聴させて頂き現状の治療療法が大分理解できたことに満足しています。
- ・ 自分で調べた情報が、先生の講義、池田さんの補足説明などで、つながり、やっと腑に落ちたので。

- ・自分の病気について知ることが怖く感じられ治療についても先生にお任せしてました。今回の講演で色々な薬や治療法があることを知りもっと積極的に薬についても勉強しようと思いました。また主治医の先生が良い治療を選択して下さっていた事もわかり先生を見る目が変わりました。DPd療法を一年やり12月で卒業しました。血液検査の値が正常値を保てる様な日常生活を心がけたいと思います。今回の講演を聞く事で再発しても選択肢がある事を知ることが出来て良かったです。
- ・柴山先生のお話がとてもわかりやすく良かったです。また質疑応答では、今後も治療していく上でとても参考になるお話を聽けました。
- ・柴山先生のレクチャーが大変わかりやすかったのと司会の方も同病とのことで進め方に説得力があった。
- ・主治医の診察時に聞きたいと思っていたことを聞くことができましたので。いつもなかなか、今聞いてもいいことなのかなと考えて聞けずにいましたのでよかったです。
- ・主人が多発性骨髄腫と診断されて半年が経ち、まさしく本日より自家移植のための入院をしております。夫婦とも多発性骨髄腫についての知識が浅いため、専門の先生からの治療等についてのご説明を拝聴することができ、自家移植後の経過についての理解が深まりました。
- ・初めての参加で内容が濃く、いろんな情報が得られました。
- ・診断時からの話で再確認し、現状の治療、今後の治療とわかりやすかったです。ただ、余命に関しては、高齢の方が多いから仕方ないですが、50.60代の余命はもっと長いのではと少し悲しくなりました。維持療法や自家移植の捉え方も聞き、考えるきっかけになりました。まだ承認されてない薬、治療も聞き、今後の希望につながると思いました。
- ・先月診断されたばかりで、病気についてまだわからないことだらけでしたが、多発性骨髄腫がテーマの回がタイミングよく開催されて、しかも先行きが明るいお話を聞くことができて、不安がとても軽減されました。昔は不治の病のイメージで、診断された時は目の前が真っ暗になりましたが、今はこんなにたくさんの薬や治療法があるのですね。事前の質問もご回答していただけました。
- ・DBLd療法を開始する予定ですが、この療法の治療成績についてもお話ししてください、希望を持つことができました。
- ・先生と池田さんの詳しいやり取りでよくわかりました。ありがとうございました。
- ・先生のご講演が大変解りやすかったです。新しい治療への期待が大きい一方、維持療法を続けていく負担というのもあるのかなと感じました。患者さんやご家族と医療者が相談しながら治療を進めていくことが大切かなと思いました。
- ・専門性ある事項を平易な表現で講義いただけ有意義でした。
- ・多発性骨髄腫とはどのような病気なのかということから、検査や副作用、治療の安全性、最新の治療法まで丁寧に説明してくださって、とてもわかりやすかったです。高齢の母も最後までしっかりお話を聞くことができました。柴山先生ならびにスタッフの皆様がお忙しい中、ご準備&セミナーを開催してくださったことに胸がいっぱいです。ユーモアも含め、すっかり素敵なお柴山先生のファンになりました。
- ・知りたかったことについて触れていただいたため(レナリドミド維持療法で二次がんが増える理由、イベルドミドの評価)
- ・知識があまりなく、一部ついていけない箇所もありましたが、それでも、この病気の治療が劇的に進んでいることがわかり、気持ちが楽になりました。
- ・池田さんが22年治療している事実を知って勇気を貰えたからです。

- 非常にわかりやすく、治療の変遷やグループ分けも理解できて興味深かったです
- 病院ではききづらかったことをわかりやすくご説明いただき、点と点が繋がりました。
- 普段の診察時では先生が忙しそうで中々聞けませんが知つとかナイトで病気についてある程度詳しく聞けるのであります。
- 母 93 歳で治療 10 年目 4 度目の再発しました。しかし高齢を理由に治療してもらえず。母は変わらず元気で治療しないほうが痛みなどの症状あり苦痛のまま 1 年。高齢だから治療をあきらめるものなのかとそんな時にどんどん新しい薬もできているとの事、本当に今日は参加できて良かったです。
- 無料でこのような貴重な公演を聞き情報共有できてありがたい。
- 明るくわかりやすくご講演頂き、質問と解答によって理解が深まりました。

【満足と回答した理由】

- これから自家移植を受けるにあたり話をきけてよかったです
- スピーカーの方の説明が丁寧でわかり易かったため
- まだ勉強を始めたばかりで、専門的用語が多くて理解しきれませんでした
- 維持療法と新規の療法についての情報を得られた。
- 患者、家族の疑問や不安が少しだけですが、わかったのでこれからの仕事にいかせていただきたいため。
- 患者本人として、昨年の 10 月に罹患がわかり、病気を知る勉強をしていたのですが、用語が難しく耳に新しい言葉が多く、ついていけない箇所もありました。しかし現在の治療方法に悩みもあり、その判断の目安を与えていただきましたので、「満足」にランクしました。
- 近い将来不治の病ではなくなることが現実味を帯びてくる可能性を示していただいたから。
- 現在の医療の状況や同じ血液がんの方達と想いを共有出来て心強いです
- 孤独じゃないと思えました
- 今さらですが学習出来たこと 当時は何回読んでも頭に入ってこなかったのです。骨髄腫の治療をしても他のがん検診は受けてくださいのアドバイスその通りです。
- 情報が多いので仕方がないのですがスライドの切り替えが早くて見切れませんでした。
- 治療に関する有益な情報を得ることが出来ました。時間の半分を質問に充てたことで他の患者さんの悩みなど知ることが出来、自身の生活などの参考にさせていただけることなど。
- 自分の治療法ではない部分は、難しかった。
- 自分はまだ経過観察中で治療は開始していませんが、最新の情報を知ることができました。ただ、スピードが速かったので理解が追い付かなかったです。
- 質問回答時間がもう少し多いと大満足になります。
- 柴山先生のお人柄が滲み出歩いていて、とても有意義でした。ありがとうございました。
- 主治医からの説明及び頂いた説明資料と合わせ同様の内容だったので確認が出来ました。
- 主治医とは時間的に話が聞けないこともあります、参考になりました
- 初めて参加しましたが、先生のわかりやすい説明と質疑応答で知りたかった事を知れた為。
- 新しい治療薬の情報が聞けて良かったです。CAR-T 療法後の血球減少など知らない部分も多かったです。
- 新しい薬剤、治療、副作用などが知れてよかったです。また、今後の治療の最前線の事をもっと知りたい。カーティ療法でしたが、短い期間での再発後、どのような治療があるかなど、もっと詳しく知りたかった。

- ・ 新たな薬が出てきて、再発した時に使える種類が増えてきて主治医の先生とご相談できることが一つ安心感につながる思いです。
- ・ 先生の説明がわかりやすく大変参考になりました。新薬もたくさん出ているようで、再発の時も薬が選べる安心感があるかと思います。
- ・ 全般に渡り説明があり、わかりやすかったです。CRT-T、二重特異抗体、ADC 等の治療順番や注意点の詳細説明(あったかもしれません)がもう少し知りたかったです。
- ・ 担当医からは情報は得ているものの多くは時にあった症状の説明である、このフォーラムでは症状の違う立場の事を知りえたり、これから起きる可能性の情報を得られた。
- ・ 途中からの参加になってしまったのですが、色々な方のお悩みやそれに対する回答を伺って、勇気をいたしました。
- ・ 普段忙しくされている著名な先生方が、これほどまでに力を注いでくださる姿勢に感服。司会も見事でした。
- ・ 病気についての説明も、治療についての説明も、短い時間でしたが、これまで参加した講演のなかでもかなり詳しかったと思います。難しい病気で、理解が追い付いていない部分が少し整理されました(まだまだわからないことだらけですが)。また、昨年末のアメリカの学会でのお話もお伺いでき、希望の持てる内容でもあったため、とても嬉しかったです。

【どちらとも言えない回答した理由】

- ・ 患者の立場からでしたので、内容が難しかったです。
- ・ 血液内科はやっぱり難しいと思ってしまう
- ・ 講義の時間を 45 分くらいにして、できるだけ多くの質問に答えていただければありがとうございます。先生の講義は最新情報として勉強にもなっているのですが…
- ・ 私は日本人ですから先生が伝てる言葉は難しいです。お話しは私にとって早い。
- ・ 約 2 時間の内仕事の都合で 40 分程しか視聴できず残念ませんでした 後日アーカイブ配信を予定しているということらしいので楽しみにしております。

7. 一つのテーマにしぶり、詳細な解説と質疑応答の時間も多く取りました。運営についてのご意見やご感想をお寄せください(抜粋)

- ・ 2時間では足りないくらい基本情報から新しい情報まで毎年拝見するたびに希望が持てています 質疑応答では自分と同じような患者さんや家族がいることを知り心強いです また先生が丁寧にお答えしている姿を見ると励みになりました
- ・ 2時間で限られる中では十分だと思います。池田さんの回しも良いですね。
- ・ 2 時間自分が体力的にも聴いていられるか心配でしたが 2 時間は必要ですね。この啓蒙活動、大切です続けてください
- ・ MMについて深堀していただき勉強になりました。
- ・ Q&Aも勉強になって面白い。いっぱい時間をとってもらえてよかったです。
- ・ いつも休憩時間は 5 分が良い。
- ・ オンタイムで見れなかったり聞き流したところがあるのでまとめた内容、または YouTube などで見れるようにしてほしい。

- ・これまで良いです
- ・このような運営方法が良いと思う。様々なテーマを一度に取り上げると、結局中途半端になってしまう。
- ・セカンドオピニオンの話など基本的なことは「サイトに掲載しておくので見てください」で済ませ、骨髄腫の治療に関する質問にフォーカスして質疑をしたらよいと思いました。
- ・テーマが一つということで、とても深く学ぶことがができる満足です。運営、スタッフの方々にはとても感謝しております。
- ・テーマを一つにしぼっていたことで、内容が充実していてとても良かったです。
- ・とてもわかりやすい講演で、今後の治療に希望を持てました。病気がわかった時は、夫婦でどん底でしたが、池田さんも同じ疾患でも元気に過ごされているのを見て、我が家も頑張らないと！と思えました。
- ・なかなか周りに同じ病気の方もいないので、質疑応答で色々な声がきけたのがよかったです。
- ・一人一人の方に合わせることは難しいけど、だいたい分かりました。
- ・何も知らずに受け身のまま始まった治療スタートから、こうして最新の治療法まで知れる場所を作つていただきありがとうございます。後半の質疑応答もとても分かりやすく参考になりました。もっと時間をとってもいいくらいですね。後半はアーカイブ配信されないのが残念です。
- ・家族で質問しましたが、選ばれなかった。残念です
- ・解説もさることながら、質疑応答でも自身と同じような不安や悩みを持つての方々がおられることを通じて理解が促進されました。また、自家移植から地固めの方針で治療を進めてきましたが、再度の骨髄液検査の結果によっては自家移植を必ずしも選択肢なくとも良いと言うことがわかり、希望が持てました。
- ・回答のまとめ方がわかりやすく、進行が円滑なのでいつも素晴らしいと感動しています
- ・回答者として先生の名前がでると答えにくかったりする事もあったり、オープンな議論がし難いこともある気がいたします。あえて回答者をクローズにして、問題のある書き込みのみを修正する程度の QA 板があれば、同じ様な質問には1回の回答で済ますことができるかと思います。
- ・各患者により治療内容が変わることが理解出来る内容の話があればよいかと思います。
- ・患者、患者家族に対する親切さに満ちた回答に感心
- ・患者とその家族にとって、知りたいことを丁寧に取り上げてくださることに感謝します。以前の回では私の質問もご回答いただけて嬉しかったです。
- ・患者に希望を与えてくれる話が聞けるのがありがたいです。
- ・患者家族ですが、普段聞けない細かな内容を聞くことができて、大変勉強になりました。一つのテーマに絞ることは凄く良いことです
- ・関連する質問をまとめてくださったりして、質疑応答への対応がスムーズでした。たくさんの情報知れました。
- ・後日のアーカイブ配信も心待ちにしています。
- ・講演と質問の割合が 1:1 はありがたい。このままの運営を継続してほしい。
- ・講演もよかったです、質疑応答もとても参考になった。暮らしの中での小さな不安を出せる場がないのだと思った。治療法についての回答も参考になった。
- ・講演部分もすばらしく、質疑応答も様々な段階の患者の声に対応してくださっていて、参考になる部分がたくさんありました（今春自家移植をした家族に近い状況に加え、将来の不安についても知ることができました）。前半の講演は、アーカイブで再度メモを取りながら見直したいと思います。

- ・ 講義は少し難しかったが、質問内容は講義の中で答えが出たものもあったのでそこが整理できたらと思いました。
- ・ 今回、一つのテーマ「多発性骨髄腫」に絞り解説頂いたことは、患者に取っては非常に有難い公演でした。
- ・ 今回の時間配分は非常に良かったと思うので、今後も同様にしていただければと思う。
- ・ 最初の先生の解説は早口で画面もすぐに切り替わってしまって、ついて行けないところがあった。まあ、時間の制約もあるので仕方ない面はあるとは思いますが…。ただ、質疑応答含めたトータルとしては満足いく内容でした。
- ・ 最新の治療方法を知ることができ、有意義だった。今後、違う治療方法の可能性を考える機会にもなった。
- ・ 司会者、講演者ともに短時間で対応され、かつ視聴者も幅広いので、ご苦労されたと思いますが、テーマが絞られることで、理解が深められました。
- ・ 司会者が患者さんでしかも発病から 22 年！ ということで、とても励みになります。そして、患者さんなので質問に対する理解も深く、よかったです。わたしの質問も取り上げていただきました。ただ、この状態は治癒と呼んでいいのか？ という箇所についての見解が聞けずそこはちょっと残念でした。
- ・ 事前質問ができるような構成でよかったです。
- ・ 次回の CML も参加させて頂く予定です。この有意義な情報をもっと広めたいですね。
- ・ 質疑応答がたくさんあり、応えきれなかったことが残念だったので、ぜひまた開催してほしい。
- ・ 質疑応答に1時間とって頂けたことがとても良かったです。他の患者さんがどのようなことに悩んでおられるかを知ることも当事者にとって参考になります。
- ・ 質疑応答の時間を多くとって頂きましたので、他の患者さんか関係者の皆さまが感じていること、考えていること、心配や不安に思っていることを知ることができ、また専門医の先生からの率直な回答やフランクにもお答えいただけたことに、本当にこのような機会を設けて頂けまして感謝の限りです。今後もこのような1つの病状について掘り下げてお話しくださる先生の講演を聞くことは非常に貴重ですので続けて頂けましたら嬉しく思います。私自身も多発性骨髄腫を患っている本人ではございますが、なにか運営側でもお手伝いすることができればいいな。なんて思ったりしながら参加者としていつもお世話になっています。ありがとうございます。
- ・ 質疑応答も、移植前後から CAR-T 後まで網羅していて よかったです。
- ・ 実際に治療を受けている方の体験談をお聞きしたいです。
- ・ 柴山先生のお話は大変分かりやすく、資料も詳細で大変ありがとうございました。質疑応答の時間も長く取つていただけて、同じ病気の方の質問を聞くのは、治療を受ける上で大変参考になります。日頃、主治医にはここまで詳しい内容の説明は聞けないので、このような会を開催していただけることに感謝しています。
- ・ 食べ物等日常生活で気をつけることを質疑応答で知ることが出来、大変参考になりました。
- ・ 前半で講演、後半に質問はとても良い、司会も明るくスムーズで事前質問も文字で表示されてわかりやすかった
- ・ 沢山の質問があつて回答いただいた勉強になりました。休憩 5 分でちょうどよかったです。
- ・ 沢山の方のご質問に、それ、聞きたかったかも！ でした。
- ・ 単なる講演じゃなく、質問にも多く回答頂けたのが良かったです
- ・ 短い時間で骨髄腫について広範囲のことがらについてお話をいただきありがとうございました。

- ・ 知りたいことを詳しく教えていただけるので勉強になります。今後も同様な機会をたくさん設けてくださると嬉しいです。
- ・ 当初、質疑応答時間が長く、間が持つのか疑問に思ったが、意外に他の患者さんの質問が興味深く、結論としては、この時間配分で宜しかったかと。(質問を寄せる患者の知識量、経験に拠ってくるのかも知れませんが。)
- ・ 特定のがんについての解説、質疑応答はその病気の患者さんやご家族にとって、知りたい情報が詰まっており大変有意義だと思います。今後もこういった講演会を是非開催していただきたいです。
- ・ 日々進化する治療の情報を知れて明るい希望の光が見えました。質疑応答で主治医には聞きづらい事も聞くことができるし、他の方の質問も聞けて感謝です。大変な運営だと思います、ありがとうございます。
- ・ 病気のしくみは何度も聞く機会があるので、質疑応答が多い方が有難い。
- ・ 薬の効能や副作用の説明をして頂き参考にさせて頂きたいと思います。副作用が出た場合に薬の選択肢を教えて頂きたいと思います。
- ・ 薬や治療方法の名称は覚えきませんが今後の展望などわかりやすかったです。時間配分は質疑応答を増やして4:6くらいでもよかったです。
- ・ 様々な立場の方の質問を取り上げていただいて、多くの気づきがありました。大変スムーズな進行でzoomの場が安心感と明るさに満ちており、素晴らしいと感じました。

8. 今後取り上げてほしい血液がんに関するテーマがあれば教えてください

- ・ 40、50、60代の多発性骨髄腫患者の展望
- ・ CAR-T(アベクマ)の具体的な適用要件、実際の実施方法
- ・ CAR-T細胞療法
- ・ DLBCL
- ・ ITP
- ・ M蛋白再発について。
- ・ お薬の副作用についてもっと聞きたい
- ・ 骨髄異形成症候群
- ・ くすぶり型で症候性となるリスクが高いとする判断や治療開始の判断基準、どのような治療になるか
- ・ このままでよい。今回は、家族が罹患している多発性骨髄腫について知ることができよかったです。
- ・ どのように死の恐怖に立ち向かえるか。
- ・ 同種移植
- ・ 悪性リンパ腫の発生と分類
- ・ 移植について、血友病
- ・ 維持療法について患者さんの実体験
- ・ 血液がんだけでなく、膀胱がんも取り上げて欲しい。
- ・ 血液がんだけでは、ないですが、抗がん剤治療は高額療養費制度を使っても一般庶民には治療を続けるのは経済的に難しい。
- ・ 血液がんだけではなく、他のがんも取り上げて欲しいです。膀胱がん
- ・ 抗がん剤の薬の副作用について・解消法等

- ・ 高齢者の骨髓腫についてのお話を聞きたく思います
- ・ 今回初めて聞いたダラテックについて保険適用時期、対応医療機関等について
- ・ 再発も乗り越え、スポーツをされている方の体験談
- ・ 再発時の次の治療法について
- ・ 若い人達の予後など知りたい
- ・ 治験情報
- ・ 自家移植をしない治療法。
- ・ 自身の多発性骨髓腫の型がよくわかりませんので、型にはどのような種類があり、治療はどのように違うのかがわかるようなテーマがありましたら聞いてみたいと思います。
- ・ 質疑応答で質問が多かった内容をまとめ、先生が回答するだけの番組
- ・ 多発性骨髓腫 上手な付き合い方
- ・ 多発性骨髓腫(最新の情報を常に知りたいです)
- ・ 多発性骨髓腫から白血病へ遷移?する可能性は高いですか
- ・ 多発性骨髓腫とアミロイドーシス併発事例
- ・ 多発性骨髓腫に伴う合併症(特に死因の上位に来るものを知りたい)
- ・ 多発性骨髓腫の緩和ケアについて
- ・ 多発性骨髓腫の再発後の最新治療、副作用、アピアランスケア
- ・ 多発性骨髓腫患者なので、このテーマの時にはまた参加したいと思います。
- ・ 痛みや苦しみをより少なくなる様な最新の治療方法があれば紹介頂きたいです。
- ・ 難治性の多発性骨髓腫の新規薬剤を治験段階含めてお願いします そのためには多発骨髓腫の基本はより短時間にならざるを得ないとおもいます
- ・ 日常生活をどう過ごすか
- ・ 日進月歩で進んでいる治療について定期で内容を今後も知りたい
- ・ 白血病
- ・ 白血病(小学生が患者の場合)について知りたいです。
- ・ 副作用・他固形がんへの影響
- ・ 末梢神経痛との付き合い方など副反応への対策をテーマにしてほしいです。
- ・ 療養に用いる薬剤の機序について、できればすこし詳しく取り上げていただければ、副作用(療養生活)への理解が深まると思います。